

# 議員定数の削減

## 足立区の議員数は 本当に多いのでしょうか？ 与党が5名削減を強行



日本共産党区議会議員  
こんにちは  
伊藤和彦です

自宅・足立区花畑6-7-23  
足立区役所・電話3880-5111(内線4650~4654)  
日本共産党議員団・直通・3880-5770~1  
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>



法定の定数は56名↓45名に削減  
人口1万4千人に一人の議員に

3月31日、区議会本会議で自  
民、公明の提案により、足立区  
議会議員の定数を50名から5名  
削減し、45名にする条例案が提  
出され、民主党まで賛成し、強  
行されました。

区議会では議会改革について、  
議会のあり方検討会で議論を行  
ない、その中で定数削減につい  
ては意見の一致を見ませんでし  
た。本来なら、委員会に付託を  
して区民も傍聴できる条件のも  
とで十分に議論すべきでしたが、  
しかし、それすら拒否をし、何  
の説明もなく、議案提出をした  
翌日に採決を強行するというの  
は、問答無用とい  
う態度です。  
足立の議員定数は、現在でも  
決して多くはありません。議員  
一人当たりの人口で見ると、一  
番少ない千代田区は、住民18  
22人に一人議員がいるのに対  
し、足立区は今でも住民126  
15人に一人しか議員がいます  
ん。これは23区でも5番目であ  
り、それだけ区民の声や意思が  
反映されにくい状況です。今回  
議員数が5名削減され、23区で  
3番目、14016人に一人し  
か議員がいないことになりました。

### 議員活動はどうあるべきか

地方議会の基本的役割は、大きく分けて住民の声を代  
弁し住民の意思を代表する区政と区民をつなぐパイプ役  
としての役割、区政をチェックし執行機関に対する批判・  
監視する役割、条例を立案し定める役割があります。住  
民自治の発揮という意味でも、議会の基本的役割と機  
能は強めるべきと考えます。そのためには、議員の数は一  
定程度確保されていなければならず、議員定数の削減は、  
この議会制民主主義の重要な役割を弱め、区民と行政  
をつなぐパイプを細めるものです。

### 議員定数削減のデメリット

全国都道府県議長の「議会制度研究会報告」では「議  
員定数は、議会の審議能力、住民意思の適正な反映を  
確保することを基本とすべきであり、議会の役割がま  
ず重要になっている現状においては、単純な定数の一  
律削減論は適当ではない。また、競って定  
数削減を行うことは、地域における少数意  
見を排除することになりかねない点にも留  
意をすべきである」と警鐘を鳴らしています。

### 本当に行革のためか？ 報酬削減はしない与党

議会の効率化や経費節減が必要だというのなら、他に直ちにやるべきこ  
とはたくさんあります。わが党が、再三にわたって提起してきた報酬の削  
減では5700万円削減できます。ところが、議会のあり方検討会でも、  
自民、公明などの与党は十分な議論もされずに実施を見送り、定数の削減  
だけを強行し、区民と区政とのパイプを細くすることが、真に議会の活性  
化や効率化をめざす姿勢といえるのでしょうか。

#### 何をやっているかわからない—政治不信のなくすべき

区民の中に「議員定数を減らすべき」という声があるのは、私たちも承  
知しております。本来、自分たちの声を代弁するはずの議員を減らせとい  
う声が多くあがる理由は何なのでしょう。

「議員は、何をやっているのかわからない。だから人数も減らすべき」  
という議会や議員の役割が見えないことであらわれてはいませんか。  
増税、不安定雇用、税金の無駄づかいが報道される…政治家はいつたい  
何をやっているのかという具合で、いわば今の政治に対する不信です。

これを払拭するには、議員が日夜研鑽し、住民の付託に十分応えていけ  
る議会活動の前進を目指し、住民の代表としての審議能力、立法能力のよ  
り充実した議会としていくことしかありません。また、議会や議員の透明  
性をあげ、区民にわかりやすくするために、議会中継の拡充をはじめいっ  
そうの努力と工夫こそ必要です。

### 生活相談・法律相談

お気軽にお寄せください  
法律相談は弁護士をご紹介します  
相談は無料です

日本共産党区議団・区役所  
控え室  
電話 3880-5770直通

ご意見・ご要望をお寄せください



# 竹ノ塚駅東口駅前公衆便所(地下) 洋式トイレ(男子)できました。



竹ノ塚駅東口駅前地下公衆便所は、利用者から「洋式トイレにして欲しい」の声があり、区の担当課長に要望して、女子用には設置(2007年2月)されましたが、このほど男子トイレにも洋式が完成しました。 2008年3月



# 「ミニコミュニティバスを走らせて欲しい」

三月末に区政報告を花畑と西保木間で行いました。その中で「交通不便なのでバス路線をつくって欲しい」の声が寄せられ、三月三十日に日暮里・舎人ライナーが開業して足立区の西地帯から都心に出る新線が便利になりましたが、竹ノ塚駅東口から「竹05・安行原久保循環」バスが四月から路線がなく、竹ノ塚駅西口(公園前)の停留所に高年齢者や障害者の方から「残して欲しい」と声寄せられています。



「竹ノ塚7丁目、竹ノ塚6丁目、公園前」の停留所がなくなり利用者から「施設に通うのも買い物にも不便だ、駅にも行けない」「ミニバスを走らせて欲しい」の声が寄せられています。すでに私(伊藤和彦)は住民の声を実現するため昨年、「花畑と西保木間地域にミニバスを走らせること」と、区に要望しています。区の回答は「交通懇話会で

# 竹ノ塚駅鉄道高架化は一日も早く着工を

「道路特定財源の暫定税率が廃止されると竹ノ塚駅の立体化が遅れる」と、区議会の自民、公明党が言いますが……



日本共産党は予算委員会で、道路特定財源の暫定税率を廃止したとしても、道路整備に税金が使えないわけではなく、大切なのは第2東京湾道路など高速道路建設よりも、人命が踏み切り

事故を二度と起こさないためにも、開かずの踏み切り対策など、住民の命と安全にかかわる緊急対策を優先することを求め、一日も早く竹ノ塚駅付近鉄道立体化事業が実現できるよう今後も超党派で力を尽くすことを明らかにしています。

検討、バス事業者に要請する」としています。運動などすすめていく予定です。地元要求実現の立場で署名